

ФИЛЬМ ФЕДОРА БОНДАРЧУКА

# САРАТАИ

Алексей ЧАДОВ Федор БОНДАРЧУК

Михаил ЕВЛАНОВ Артур СМОЛЬЯНИНОВ

# 第九中隊

2010年

3月13日(土) 14:00開会

会費 500円(日本ユーラシア協会会員300円)

1980年代末。「ペレストロイカ」(ソ連国家の建て直し)という言葉が世界を駆けめぐり始めていたが、10年前に始まったアフガニスタン紛争は、まだ続いていた。徴兵されたばかりの新兵たちが、軍事教練を受け、戦場に送り込まれていく。そこは、表面上の穏やかさとは裏腹に、至る所に危険が潜む場所だ。第9中隊は高地奪取の指令を受けるが、その裏ではソ連軍の撤退が始まり、第9中隊は敵の中に取り残される……。

2005年のロシア映画界最大のヒット作で、当時の歴代興行収入記録を塗り替えた。旧ソ連地域にとって、ベトナム戦争に匹敵するトラウマを残したアフガニスタン紛争を扱った本作は、ロシア版『プラatoon』ともいえる作品だ。物語は、「3234高地の戦い」と呼ばれるアフガニスタン紛争末期の1988年初に実際にあった悲劇的な戦闘を下敷きにしている。『戦争と平和』で有名なセルゲイ・ボンダルチュク監督を父に持つフョードル・ボンダルチュク監督は、この映画でヒットメーカーの仲間入りを果たした。

2005年/ロシア+ウクライナ+フィンランド/126分/ビデオプロジェクターによる上映、日本語字幕付き  
出演=アルトゥール・スモリヤーニノフ、アレクセイ・チャードフ、コンスタンチン・クリューコフほか  
脚本=ユーリー・コロトコフ/監督=フョードル・ボンダルチュク/音楽=ダト・エヴゲニゼ、イワン・ブルリヤーエフ/美術=グリゴリー・ブーシキン/撮影=マクシム・オサチー/製作=エレナ・ヤツラ、セルゲイ・メリクモフ、アレクサンドル・ロドニャンスキー

主催・問い合わせ先 日本ユーラシア協会 ☎(03) 3429-8231

会場  
日ソ会館2F

世田谷区経堂1-11-2 ☎(03) 3429-8231

